



平成 18 年 4 月 11 日

各 位

会 社 名 第一稀元素化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉井 洋
(コード番号 4082 東証第二部)
問合せ先 取締役総務部部長 笠間士郎
TEL. (06) 6682-1261

平成 18 年 3 月期の業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 1 月 27 日に発表いたしました、平成 18 年 3 月期（平成 17 年 3 月 21 日～平成 18 年 3 月 20 日）の業績予想（通期）を下記のとおり修正いたします。

また、平成 17 年 10 月 7 日に発表いたしました平成 18 年 3 月期の期末配当予想についても、下記のとおり修正（増配）いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期業績予想数値の修正

(1) 平成 18 年 3 月期（平成 17 年 3 月 21 日～平成 18 年 3 月 20 日）単独業績予想の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	11,200	880	500
今 回 修 正 予 想 (B)	11,672	986	613
増 減 額 (B-A)	472	106	113
増 減 率 (%)	4.2%	12.0%	22.6%
(ご参考) 前 期 実 績 (平 成 17 年 3 月 期)	10,267	911	455

(2) 業績予想の修正理由

売上高につきましては、自動車関連業界の好調な業績の恩恵を受け、前回予想との比較において 472 百万円増の 11,672 百万円となる見込みであります。

経常利益および当期純利益につきましては、上述の売上高の増加にともなって、前回予想との比較においては、経常利益が 106 百万円増の 986 百万円、当期純利益が 113 百万円増の 613 百万円となる見込みであります。

2. 平成 18 年 3 月期の期末配当予想の修正

(1) 配当予想の修正

平成 18 年 3 月期（平成 17 年 3 月 21 日～平成 18 年 3 月 20 日）1 株当たり配当金

	中間配当金	期末配当金	年間配当金
前回発表予想 (A) (内 普通配当) (内 記念配当)	12 円 50 銭 (12 円 50 銭) (—)	12 円 50 銭 (6 円 25 銭) (6 円 25 銭)	25 円 00 銭 (18 円 75 銭) (6 円 25 銭)
今回修正予想 (B) (内 普通配当) (内 記念配当)	12 円 50 銭 (12 円 50 銭) (—)	20 円 00 銭 (10 円 00 銭) (10 円 00 銭)	32 円 50 銭 (22 円 50 銭) (10 円 00 銭)
増減額 (B-A)	—	7 円 50 銭	7 円 50 銭
増減率 (%)	—	60.0%	30.0%

(注) 当社は、平成 17 年 11 月 10 日付をもって、1 株を 2 株に株式分割を実施しております。分割前に直しますと普通配当 20 円、記念配当 20 円、合計 40 円の期末配当金となります。中間配当金 12 円 50 銭と合計した年間配当金は 52 円 50 銭となり、前期比 27 円 50 銭の実質増配となります。

【ご参考】

	中間配当金	期末配当金	年間配当金
前期実績 (平成 17 年 3 月期)	—	25 円 00 銭	25 円 00 銭

(2) 配当予想の修正理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置付けております。株主の皆様のご支援にお応えするため、当期の業績見通しおよび内部留保の状況を勘案し、期末の普通配当および記念配当を各々前回予想比 3 円 75 銭増配し、1 株あたり配当総額 20 円（普通配当 10 円、記念配当 10 円）とさせていただきたく、平成 18 年 6 月中旬開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

なお、平成 19 年 3 月期以降の配当方針につきましては、年間配当金 20 円を基本とした安定配当を目標とし、想定以上の業績向上等があれば別途加算して株主の皆様へ還元いたしたく考えております。

以上

ご注意：本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は上記予想と異なる場合がありますので、予めご了承ください。